

メジャーアップグレードの作成方法 (Express Edition)

注)このドキュメントは、InstallShield 2010 Express Edition を基に作成しています。InstallShield 2010 以外のバージョンでは設定名などが異なる場合もあります。

準備

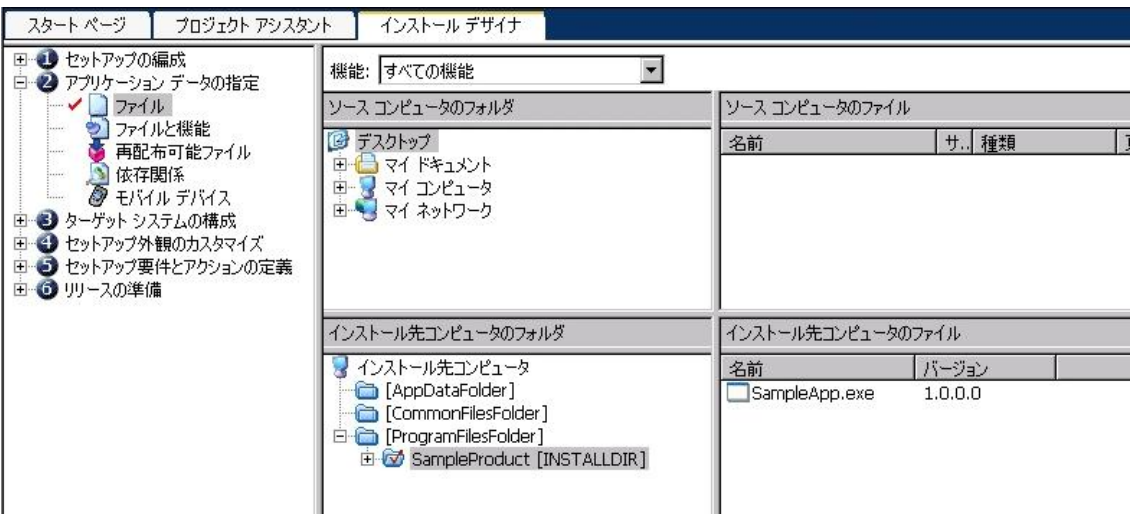
まずは、ベースとなる Express プロジェクト (Ver1.00.0000) を作成します。

- 1. Express プロジェクト (SampleProduct.ism) を作成します。
- 2. [①セットアップの編成] - [一般情報] ビューにて [製品バージョン] を [1.00.0000] とします

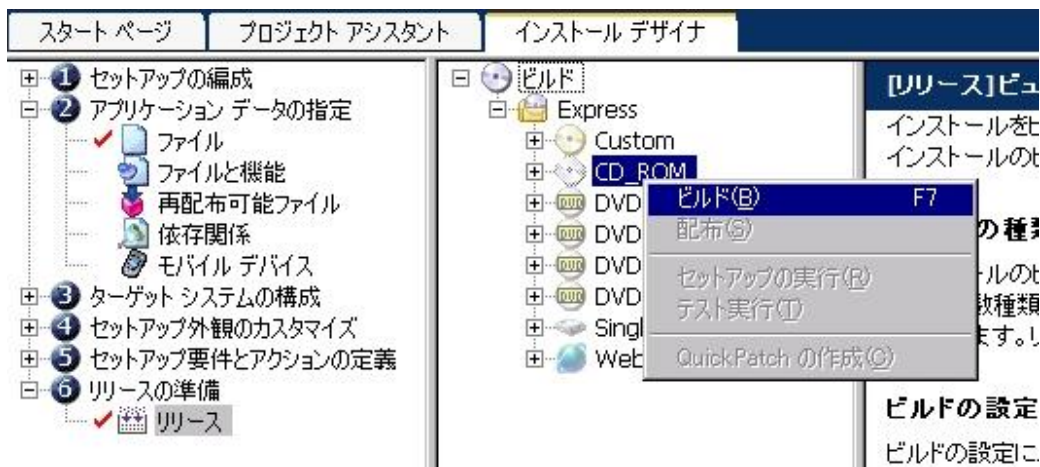


- 3. [②アプリケーション データの設定] - [ファイル] ビューにてファイルを追加します。

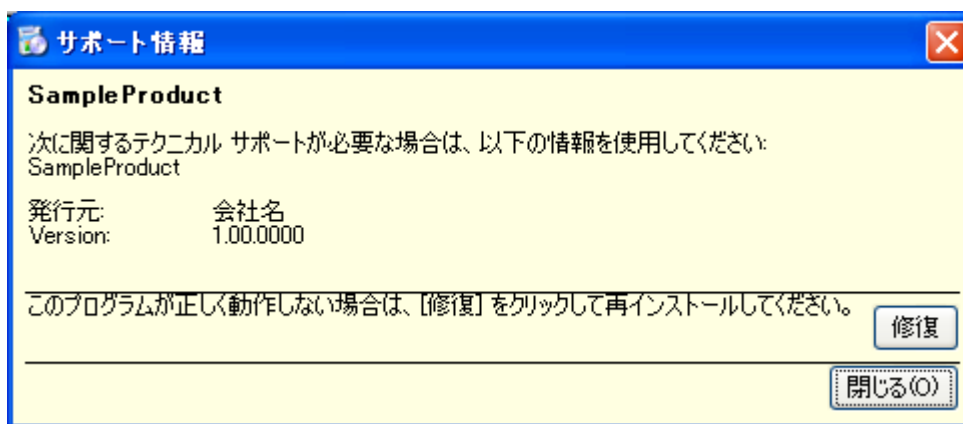
この例では、SampleApp.exe (Ver.1.0.0.0) を追加しています



4. [⑥リリースの準備]—[リリース]ビューにて任意のリリースを右クリックして、[ビルド]を選択します。
Setup.exe が生成されます。



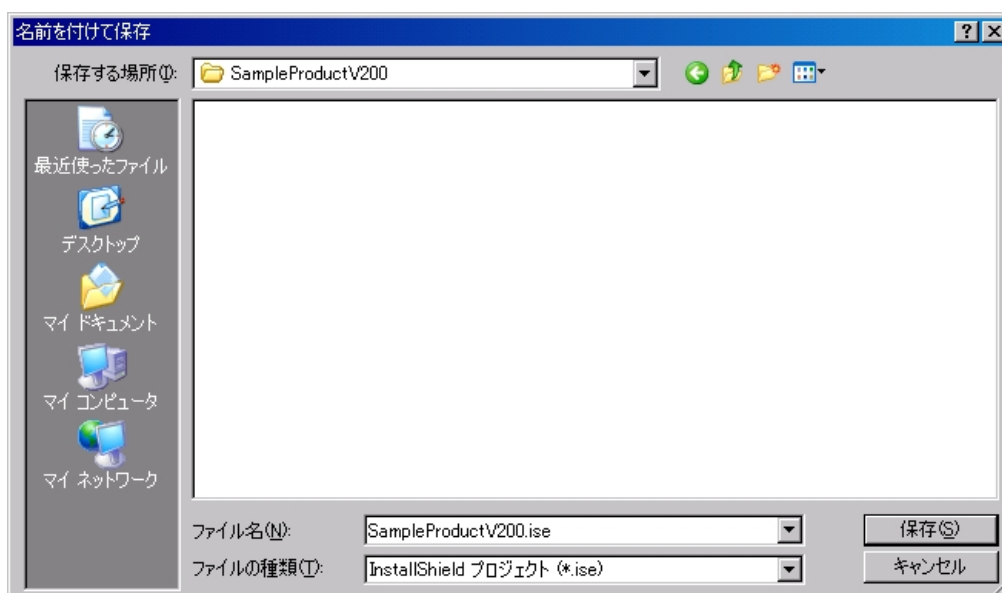
5. 生成されたインストーラを実行します。[INSTALLDIR]に指定した階層に SampleApp.exe (Ver.1.0.0.0)がインストールされていることを確認します。また、[プログラムの追加と削除]の[サポート情報]で製品バージョンが 1.00.0000 となっていることを確認します。



メジャーアップグレードの作成

SampleApp.exe (Ver.1.0.0.0)を SampleApp.exe (Ver.2.0.0.0)へ変更するマイナーアップグレードの作成方法を紹介しま

1. SampleProduct.ism (Ver1.00.0000 プロジェクト)を開いた状態で、[ファイル]—[名前を付けて保存]を選択し、ファイル名を SampleProduct_V200.ism として保存します。([名前を付けて保存]では、プロジェクト名のフォルダが作成されませんので、フォルダの作成を行ってからそのフォルダにプロジェクトを保存することをお勧めします)



2. [①セットアップの編成]－[一般情報]ビューにて [製品バージョン]を[2.00.0000]とします



3. [①セットアップの編成]－[一般情報]ビューにて[製品コード]の右端に表示される[{}...]ボタンを押して、新しい製品コードを生成します。(メジャーアップグレードでは、最新インストーラにて、アップグレード対象と異なる製品コードを割り当てる必要があります。)



4. ファイルの更新等を行います。SampleApp.exe (Ver.1.0.0.0)を SampleApp.exe (Ver.2.0.0.0)に更新します。

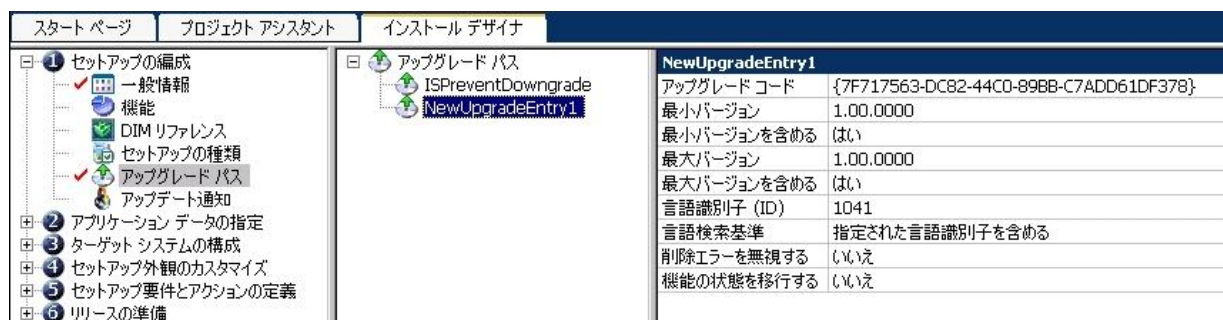


5. [①セットアップの編成]－[アップグレード パス]ビューにて、[アップグレード パス]を右クリックして、[新規アップグレードパス]を選択します。

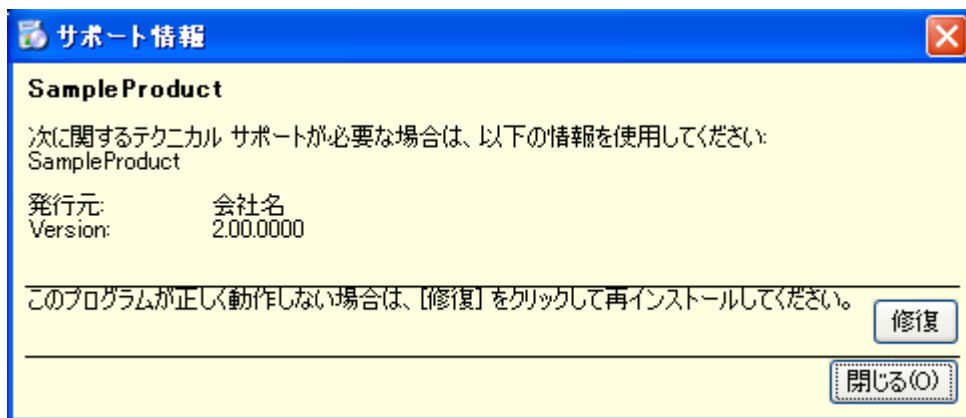


※デフォルトで作成されているエントリ「ISPreventDowngrade」はメジャーアップグレードによる製品のダウングレードを防止する目的で作成されております。このエントリは削除しないでください。

6. ファイル選択ダイアログにて SampleProduct.ism (Ver1.00.0000 プロジェクト) でビルドした SampleProduct.msi (もしくは setup.exe) を指定します
7. 新規に追加されたアップグレード パスのエントリ (NewUpgradeEntry1 等) を選択します。右のウィンドウにてアップグレード対象となる製品のアップグレードコードと最大バージョンが確認できます。(下図の設定では、Ver1.00.0000 以下のバージョンの製品がこのインストーラでメジャーアップグレード可能になります。)



8. ビルドを実行します。インストーラを実行すると通常のインストーラと同等のダイアログが進行しますが、メジャーアップグレードでは旧バージョンのサイレントアンインストールが実行された後に最新バージョンのインストーラが実行されます。
9. アップグレード後、[INSTALLDIR]の SampleApp.exe (Ver.1.1.0.0)にファイルが更新されていることを確認します。また、製品バージョンが 2.00.0000 となっていることを確認します。



以下は、メジャーアップグレードが正常に行われない場合の FAQ となります。

Q1: アップグレード版 Setup.exe を実行すると、「別のバージョンの製品が既にインストールされています。…」というエラーが表示される。

A1: [製品コード]が旧製品と同一の値になっている。(メジャーアップグレードの作成の手順[3]を参照)

Q2: アップグレード版 Setup.exe を実行しても旧バージョンのアンインストールが行われずに、[プログラムの追加と削除]パネルに製品のエントリが二つ表示される。

A2: [アップグレードコード]が旧製品と異なっている。もしくは、旧製品のバージョンが [アップグレード パス]で指定したアップグレード対象の範囲に含まれていない。(メジャーアップグレードの作成の手順[7]を参照)

Q3: メジャーアップグレードを行うと一部のファイルが欠損する。

A3: アップグレードインストーラに旧製品より低いバージョンのファイルが含まれている。メジャーアップグレード時に旧製品より古いバージョンのファイルを更新する場合は、ファイルのプロパティにて、[常に上書きする]設定を行ってください。([常に上書きする]設定は [②アプリケーション データの設定]－[ファイル]ビューにてファイルを右クリック－[プロパティ]－[詳細]タブにて行えます)